

新潟県刈羽村「農業を推進する会」の皆様が ご来社されました

2022年7月6日

『重粘土土壌のほ場を乾くほ場へ』として、新潟県刈羽村(枯木地区)で昨年8月、スガノ創新(株)がモミサブローでのもみ殻暗渠施工を行いました。7月4日、その作業を通して弊社作業機にご関心を持っていただいた「刈羽村農業を推進する会」の皆様にご来社いただきました。会議室にて、昨年行った乾くほ場にするための施工実績について改めてご説明させていただいた後、茨城本社工場内の試験ほ場で、溝掘機(プラウタイプ・ロータタイプ)、モミサブロー、サブソイラ、スタブルカルチ、直装式レーザーレベラー等の実演をご覧頂きながら、乾くほ場にするための一連の作業体系についてご説明させていただきました。座学から実演まで1時間という限られた時間ではありましたが、そのような中でも、ご要望を含む多数の質問があり、スガノ農機製品へのご関心と興味を深めていただけたようでした。「刈羽村農業を推進する会」の皆様、ご来社ありがとうございました。



新潟県刈羽村農業を推進する会の皆様



試験ほ場での様子